

「日本の花火の楽しみ」 小野里公成

日本では、夏を中心に一年を通して花火大会が開催されている。その数は主だったものだけでも千か所以上、いずれも数千人から数万人の観客が詰めかけて花火を鑑賞する。花火が日本人をこれほどまでに引きつけるのは、どうしてなのだろうか。

現在は、欧米の花火大会のように大量の花火を連続して打ち上げる方法が人気を博している。しかし基本的には、一発ずつの花火をじっくり鑑賞できる打ち上げ方法が日本の花火大会の主流だ。ゆえに日本の花火は、一発のできればを極限まで追求して進化してきた。その特徴は、整った形と、明瞭な色彩が変化するように、そこに人は美しさと魅力を見いだすのだと思う。

打ち上げ前の花火玉は丸い球体で、中に光や色を発する「星」と、花火玉を割って星を遠く飛散させるための「割火薬」が層をなして入っている。上空で破裂すると、一瞬で火薬の燃焼による花が大きく整った球体に広がる。これが「割物」と呼ばれる花火で、飛び散る星は光の粒となつて明るく多彩な色を放つ。そして、その色が何度となく移り変わるという変色のしなやかさを備えている。これは、発色の違う火薬が二重三重の層になつているためである。

「割物」の中でも、球体の内側にさらに「芯」と呼ばれる球体をつつ、または複数入れ込んだ「芯物」という種類の花火がある。これは、製作にたいへん手間がかかることから、高い品質を維持することが難しい。それを可能にしたのが、「花火師」と呼ばれる職人がもつ高い技術とよりよい花火を追求する精神だ。花火師たちは、花火を作り、それを打ち上げることを仕事とする。危険な火薬を取り扱うため、製作時にも打ち上げ時にも安全に配慮しながら、日々、新しい花火の創作に打ち込んでいく。

花火師によると、理想とする花火の姿は、ゆがみなくまん丸く大きく開くことだという。開いた時の破綻のない丸さは、日本の花火の最大の特徴として追求されてきた要素だ。さらに、はつきりした発色で一斉に変色し、一斉に消える。芯物の場合は、芯の部分全体ができるだけ丸く大きく開き、その中心が一点に合致する。それぞれの条件は単純だが、同じように細心の作業をしても、全てを満たす満足いく花火玉は、年に数えるほどしか生まれないとのことである。

形の乱れやゆがみは、見た目の美しさを半減させる。花火作りは、内包する部品作りから組み立てにいたるまでほとんどが手作業で、その良しあしや精度が、開花した時の姿に大きく影響する。丁寧な作業を積み重ねることで、理想の姿に近づけていくのだと花火師は言う。

☆ 説明文や論説文における文章の構成について

小学生の頃は「はじめ・なか・おわり」という言葉で構成を意識してきたのではないだろうか。しかし、この言い方は幼い。中学生として正式な言い方を覚えよう！

□ 序論（はじめ）… 筆者から問題提起やテーマについての説明が行われる場所

□ 本論（なか）… 具体例や実験などを用いて、序論で示された問題やテーマについて論を進める場所

□ 結論（おわり）… 本論の内容を受けて文章全体をまとめたり筆者が考えを主張したりする場所

☆ 「結論」がどうなるかで変わる文章の型について

右に記したように説明文や論説文は右の三つの要素を持つが、文章には様々な型がある。その際、「結論」部分がどこにきているかで型の呼び方が異なる（頭括型、双括型は序論の内容が結論部に含まれることが多い）。

- 尾括（ひか）型… 「序論→本論→結論」のように順を追って説明していき最後にまとめる文章の型
- 頭括（とうか）型… 「結論→本論」のようにはじめに意見を示しておき、後から説明を記す文章の型
- 双括（そうか）型… 「結論→本論→結論」のように、頭括型に加え最後でも再びまとめる文章の型

解答欄を逆読み

(1) この文章における「問題（テーマ）」は何だと考えられるか。それがわかる一文を本文中より書き抜きなさい。

(2) 「欧米の花火大会」と「日本の花火大会」におけるそれぞれの特徴について、「方法」という言葉で終わるように説明しなさい。

(3) 日本の花火は、何を追求しながらここまで進化してきたのか。本文中より七字で書き抜きなさい。

(4) 花火の自身の「星」と「割火薬」について、それぞれの役割を説明しなさい。

(5) 傍線部①とあるが、左の文は「高い品質」を維持するために欠かせないものについてまとめた文である。空欄に当てはまる言葉を、(一)内の字数に合わせて本文中より書き抜きなさい。

「高い品質」の維持を可能にしたのは A(三字) と呼ばれる職人がもつ高い B(二字) と、現状で満足せずよりよい花火を C(六字) である。

(6) 日本の花火師たちが理想とする花火の姿はどのようなものか。本文中より十六字で書き抜きなさい。

(7) 傍線部②とあるが、その理由は何故か。四十文字以内で説明しなさい。

(1) 花火が日本人とこれほどまでにひきつけるのは、どうしてなのだろうか。

(2) 大量の花火を連続して打ち上げる方法

(3) 光や色を発するもの
花火玉を割って星を遠く飛散させるもの

(4) 一発のできぶえ

(5) 花火師 技術 探求する精神

(6) ゆがみなくまん丸く大きく開くこと

(7) 花火作りは、技術にも気配る必要があるから。